

# 令和2年度秦野市水道事業業務状況

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

令和3年5月31日

秦野市上下水道局

目 次

令和2年度秦野市水道事業業務状況

1	概要	.....	1
2	職員に関する事項	.....	2
3	予算執行額	.....	3
4	月別経営状況（税抜き）	.....	5
5	業務状況	.....	6
6	損益計算書	.....	7
7	貸借対照表	.....	8
8	キャッシュ・フロー計算書	.....	10
9	企業債現在高	.....	11
10	基金現在高	.....	11
11	主な建設改良事業	.....	12

令和3年度秦野市水道事業会計予算概要

1	概要及び経営方針	.....	13
2	収益的収入及び支出の予定額	.....	14
3	資本的収入及び支出の予定額	.....	14

## 令和2年度秦野市水道事業業務状況

### 1 概要

経営状況を予算執行額から見ると(( )内は、消費税及び地方消費税を含んだ額)、令和2年度の収益的収入及び支出は、収益が24億3,960万2,717円(26億4,545万7,040円)、費用が23億3,048万1,357円(24億7,021万3,152円)で、1億912万1,360円の純利益となりました。

収益の主なものは、水道料金19億795万5,237円(20億9,856万5,819円)、長期前受金戻入2億454万4,174円、水道利用加入金1億2,002万5,000円(1億3,202万7,500円)で、収益全体の91.51パーセントを占めています。

一方、費用の主なものは、減価償却費8億6,234万7,326円、県水受水費4億8,586万6,436円(5億3,445万3,070円)、委託料2億1,520万7,570円(2億3,655万9,521円)、職員給与費2億385万9,258円(2億400万9,577円)で、費用全体の75.83パーセントを占めています。

なお、1立方メートル当たりの給水原価は114円53銭、供給単価は103円25銭でしたので、11円28銭の販売損失を生じています。

資本的収入及び支出は、収入が5億6,336万655円(5億6,337万9,255円)、支出が13億5,012万5,644円(14億2,518万9,012円)となりました。

この収入額と支出額の差8億6,180万9,757円(税込額)は、企業会計のルールに従い、過年度分損益勘定留保資金などで補いました。

また、本年度末における企業債の未償還残高は、69億2,124万2,508円で、前年度に比べ6,230万6,130円減少しています。

水道普及率は、前年度に比べ0.01ポイント増の99.89パーセント、総給水量は1,977万5,665立方メートルで、前年度に比べ23万7,386立方メートル、1.21パーセント増加しました。1日平均の給水量は、5万4,180立方メートル、1日最大給水量は、6月17日の6万173立方メートルでした。

県水受水量は461万5,870立方メートルで、給水量の23.34パーセントとなり、前年度より7.88パーセント増加しました。

また、年間有収水量は、1,847万8,166立方メートルで、前年度に比べ18万7,647立方メートル、1.03パーセントの増、有収率は、0.17ポイント下降し、93.44パーセントとなりました。

導水管などの基幹管路の耐震化事業では、落合地区などで進めた4件の工事により、約990メートルの管路を耐震性のあるものに布設替えをしました。

配水管改良事業では、千村三丁目地区などで進めた11件の工事により、老朽化した配水管約1,980メートルを耐震性のあるものに布設替えをしました。

配水管拡張事業では、今泉地区で進めた1件の工事により、新たに約70メートルの配水管を布設しました。

幹線管路の耐震化事業では、4件の工事により、二太子送水ポンプ場からの送水管等約700メートルの改良を進めました。

施設の整備では、緊急時対策として金井場配水場受変電設備の更新、下河原取水場取水ポンプ等の更新などを実施したほか、災害用給水拠点整備として千村配水場に給水車給水拠点の整備、落合配水場に発電設備の整備を行いました。

第5次拡張整備事業では、自己水の有効利用を行うため、南地区の新たな水源として、芹沢取水場の造成工事を行いました。

なお、決算については、議会の認定前です。(9月議会に上程)

## 2 職員に関する事項

単位：人

区 分		令和2年度	令和元年度	増減
損益勘定支弁職員	事務職員	13 (5)	11 (5)	2 (0)
	技術職員	7 (1)	7 (1)	0 (0)
	技能員	6 (0)	7 (0)	△ 1 (0)
	計	26 (6)	25 (6)	1 (0)
資本勘定支弁職員	事務職員	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	技術職員	9 (0)	8 (0)	1 (0)
	技能員	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	計	9 (0)	8 (0)	1 (0)
合 計		35 (6)	33 (6)	2 (0)

※ 年度末現在の人員を記載しています。  
 ( ) は、再任用短時間勤務職員及びパートタイム会計年度任用職員です。  
 ただし、令和元年度は再任用短時間勤務職員及び臨時職員等を記載しています。

### 3 予算執行額

#### (1) 収益的収入及び支出(税込み)

収入

単位:円、%

区 分	当初予算額	補 正 予算額	繰越額に係る 財源充当額	予算現額	調 定 額			予算現額に対する 調 定 額 の 増 減	予算現額 に対する 調定額の 割 合
					上半期	下半期	計		
第1款 水道事業収益	2,827,793,000	0	0	2,827,793,000	972,294,107	1,673,162,933	2,645,457,040	△ 182,335,960	93.55
第1項 営業収益	2,433,763,000	0	0	2,433,763,000	899,132,027	1,346,564,859	2,245,696,886	△ 188,066,114	92.27
第2項 営業外収益	394,017,000	0	0	394,017,000	73,032,696	326,544,426	399,577,122	5,560,122	101.41
第3項 特別利益	13,000	0	0	13,000	129,384	53,648	183,032	170,032	1,407.94

支出

単位:円、%

区 分	当初予算額	補 正 予算額	予備費 支出額	流用額	予算現額	執 行 額			翌年度 繰越額	不用額	執行率
						上半期	下半期	計			
第1款 水道事業費用	2,664,293,000	0	0	0	2,664,293,000	627,720,512	1,842,492,640	2,470,213,152	0	194,079,848	92.72
第1項 営業費用	2,477,407,000	0	0	0	2,477,407,000	567,747,375	1,728,389,822	2,296,137,197	0	181,269,803	92.68
第2項 営業外費用	163,768,000	0	9,279,145	0	173,047,145	59,375,712	113,671,433	173,047,145	0	0	100.00
第3項 特別損失	2,118,000	0	0	0	2,118,000	597,425	431,385	1,028,810	0	1,089,190	48.57
第4項 予備費	21,000,000	0	△ 9,279,145	0	11,720,855	0	0	0	0	11,720,855	-

## (2) 資本的収入及び支出(税込み)

## 収入

単位:円、%

区 分	当初予算額	補 正 予算額	繰越額に 係る財源 充当額	予算現額	調 定 額			予算現額に対する 調 定 額 の 増 減	予算現額 に対する調 定額の割 合
					上半期	下半期	計		
第1款 資本的収入	551,967,000	0	54,400,000	606,367,000	17,456,723	545,922,532	563,379,255	△ 42,987,745	92.91
第1項 企業債	400,000,000	0	54,400,000	454,400,000	0	440,800,000	440,800,000	△ 13,600,000	97.01
第2項 工事負担金	16,985,000	0	0	16,985,000	0	15,610,446	15,610,446	△ 1,374,554	91.91
第3項 補助金	17,000,000	0	0	17,000,000	0	17,000,000	17,000,000	0	100.00
第4項 固定資産売却代金	1,000	0	0	1,000	0	204,600	204,600	203,600	20,460.00
第5項 基金繰入金	18,000,000	0	0	18,000,000	17,456,723	3,930,192	21,386,915	3,386,915	118.82
第6項 その他資本的収入	99,981,000	0	0	99,981,000	0	68,377,294	68,377,294	△ 31,603,706	68.39

## 支出

単位:円、%

区 分	当初予算額	補 正 予算額	予備費 支出額	繰越額	予算現額	執 行 額			翌年度 繰越額	不用額	執行率
						上半期	下半期	計			
第1款 資本的支出	1,823,929,000	0	0	54,455,000	1,878,384,000	308,915,267	1,116,273,745	1,425,189,012	0	453,194,988	75.87
第1項 建設改良費	1,308,715,000	0	0	54,455,000	1,363,170,000	55,564,875	855,367,085	910,931,960	0	452,238,040	66.82
第2項 企業債償還金	503,107,000	0	0	0	503,107,000	243,258,814	259,847,316	503,106,130	0	870	100.00
第3項 基金積立金	10,155,000	0	44,329	0	10,199,329	10,091,578	107,751	10,199,329	0	0	100.00
第4項 その他資本的支出	952,000	0	0	0	952,000	0	951,593	951,593	0	407	99.96
第5項 予備費	1,000,000	0	△ 44,329	0	955,671	0	0	0	0	955,671	-

4 月別経営状況(税抜き)

単位:円

	上半期	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下半期計	合計
給水収益	807,793,345	206,750,917	168,841,386	198,462,072	170,098,220	203,198,552	152,810,745	1,100,161,892	1,907,955,237
受託給水工事収益	7,343,500	1,716,200	1,049,800	1,251,200	1,247,400	1,378,600	1,023,600	7,666,800	15,010,300
水道利用加入金	50,175,000	13,925,000	8,075,000	11,425,000	11,725,000	11,500,000	13,200,000	69,850,000	120,025,000
その他の収益	20,909,943	1,366,904	111,794,025	61,420,547	△ 51,048,093	532,162	251,636,692	375,702,237	396,612,180
収益合計(A)	886,221,788	223,759,021	289,760,211	272,558,819	132,022,527	216,609,314	418,671,037	1,553,380,929	2,439,602,717
原水浄水費	368,073,900	63,114,042	74,695,732	66,626,653	67,109,570	67,849,571	92,415,419	431,810,987	799,884,887
配水給水費	76,162,396	30,313,880	13,459,703	23,789,850	16,141,978	16,554,451	45,178,874	145,438,736	221,601,132
受託工事費	3,322,223	631,368	485,949	1,688,188	529,139	667,941	1,429,307	5,431,892	8,754,115
業務費	39,298,677	7,637,563	8,152,634	9,406,330	7,252,969	7,621,462	17,244,764	57,315,722	96,614,399
総係費	36,851,306	5,595,513	6,538,030	13,051,828	7,567,609	5,630,612	74,725,291	113,108,883	149,960,189
減価償却費	0	0	0	0	0	0	862,347,326	862,347,326	862,347,326
資産減耗費	0	0	4,820,000	0	0	300,000	46,431,077	51,551,077	51,551,077
企業債利息	59,375,712	0	0	0	0	0	56,462,999	56,462,999	115,838,711
その他の費用	547,775	29,000	101,875	0	263,115	1,045	22,986,711	23,381,746	23,929,521
費用合計(B)	583,631,989	107,321,366	108,253,923	114,562,849	98,864,380	98,625,082	1,219,221,768	1,746,849,368	2,330,481,357
月別利益(A)－(B)	302,589,799	116,437,655	181,506,288	157,995,970	33,158,147	117,984,232	△ 800,550,731	△ 193,468,439	109,121,360

## 5 業務状況

年度	給水人口 (人)	給水戸数 (戸)	給水量 (m <sup>3</sup> )	有収水量 (m <sup>3</sup> )	有収率 (%)	水道料金 調定額 (円)(税込み)	水道料金 収入済額 (円)(税込み)	徴収率 (%)	1人1日 平均有収 水量(ℓ)	供給単価 (円/m <sup>3</sup> )
28	166,199	76,114	20,019,912	18,744,932	93.63	2,387,403,598	2,194,269,763	91.91	309	117.95
29	165,685	77,008	20,004,576	18,732,383	93.64	2,415,994,995	2,223,680,685	92.04	310	119.44
30	165,321	77,455	19,751,755	18,493,365	93.63	2,406,121,764	2,213,003,564	91.97	306	120.49
元	164,634	78,011	19,538,279	18,290,519	93.61	2,388,595,443	2,194,343,690	91.87	304	120.18
2	163,866	78,288	19,775,665	18,478,166	93.44	2,098,565,819	1,907,930,962	90.92	309	103.25



6 損益計算書(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(単位:円)

1 営業収益			4 営業外費用			
(1) 給水収益	1,907,955,237		(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	115,838,711		
(2) 受託給水工事収益	15,010,300		(2) 雑支出	<u>22,986,711</u>	<u>138,825,422</u>	<u>246,086,734</u>
(3) その他の営業収益	<u>131,556,479</u>	2,054,522,016	経常利益			109,895,625
2 営業費用			5 特別利益			
(1) 原水浄水費	799,884,887		(1) 固定資産売却益	19,000		
(2) 配水給水費	221,601,132		(2) 過年度損益修正益	<u>149,545</u>	168,545	
(3) 受託工事費	8,754,115		6 特別損失			
(4) 業務費	96,614,399		(1) 固定資産売却損	29,000		
(5) 総係費	149,960,189		(2) 過年度損益修正損	913,810		
(6) 減価償却費	862,347,326		(3) 減損損失	0		
(7) 資産減耗費	51,551,077		(4) その他特別損失	<u>0</u>	<u>942,810</u>	<u>△ 774,265</u>
(8) その他の営業費用	<u>0</u>	<u>2,190,713,125</u>				
営業損失		136,191,109	当年度純利益			109,121,360
3 営業外収益			前年度繰越利益剰余金			304,212,039
(1) 受取利息	594,571		その他未処分利益剰余金変動額			<u>383,650,000</u>
(2) 補助金	1,796,000		当年度未処分利益剰余金			<u>796,983,399</u>
(3) 水道利用加入金	120,025,000					
(4) 引当金戻入益	562,602					
(5) 長期前受金戻入	204,544,174					
(6) 雑収益	<u>57,389,809</u>	384,912,156				

## 7 貸借対照表(令和3年3月31日)

(単位:円)

資産の部		負債の部	
1 固定資産		3 固定負債	
(1) 有形固定資産		(1) 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	6,396,575,604
ア 土地	1,245,463,990	(2) 引当金	
イ 立木	3,651,553	ア 退職給付引当金	36,833,721
ウ 建物	1,367,938,409	引当金合計	<u>36,833,721</u>
減価償却累計額	<u>△ 623,352,704</u>	固定負債合計	6,433,409,325
エ 構築物	34,066,799,990	4 流動負債	
減価償却累計額	<u>△ 18,836,558,031</u>	(1) 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	524,666,904
オ 機械及び装置	5,900,803,522	(2) 未払金	334,539,433
減価償却累計額	<u>△ 3,918,268,518</u>	(3) 前受金	1,747,400
カ 車両運搬具	15,403,735	(4) 預り金	1,400,000
減価償却累計額	<u>△ 14,633,547</u>	(5) 引当金	
キ 工具器具及び備品	43,290,470	ア 退職給付引当金	11,097,145
減価償却累計額	<u>△ 22,357,498</u>	イ 賞与引当金	19,828,000
ク 建設仮勘定	221,332,515	ウ 法定福利費引当金	<u>3,836,000</u>
有形固定資産合計	19,449,513,886	引当金合計	34,761,145
(2) 無形固定資産		(6) その他流動負債	<u>472,386</u>
ア 施設利用権	2,169,230	流動負債合計	897,587,268
イ 電話加入権	624,633	5 繰延収益	
ウ その他無形固定資産	<u>1,986,400</u>	(1) 長期前受金	
無形固定資産合計	4,780,263	ア 受贈財産評価額	3,599,210,978
(3) 投資		イ 工事負担金	4,751,697,395
ア 基金	510,690,391	ウ 国庫補助金	87,451,072
イ 出資金	1,744,000	エ 県補助金	569,075,284
ウ その他投資	<u>400,970,600</u>	オ その他長期前受金	<u>1,044,291,340</u>
投資合計	<u>913,404,991</u>	長期前受金合計	10,051,726,069
固定資産合計	20,367,699,140	(2) 収益化累計額	
2 流動資産		ア 受贈財産評価額	△ 1,577,366,363
(1) 現金預金	2,138,967,137	イ 工事負担金	△ 3,360,810,742
(2) 未収金	246,828,923	ウ 国庫補助金	△ 52,833,025
貸倒引当金	<u>△ 1,745,000</u>	エ 県補助金	△ 462,705,460
(3) 貯蔵品	<u>80,309,095</u>	オ その他長期前受金	<u>△ 642,360,845</u>
流動資産合計	<u>2,464,360,155</u>	収益化累計額合計	<u>△ 6,096,076,435</u>
資産合計	<u>22,832,059,295</u>	繰延収益合計	3,955,649,634
		負債合計	<u>11,286,646,227</u>

(単位:円)

	資本の部		
6 資本金			
(1) 自己資本金		<u>10,177,535,130</u>	
資本金合計			10,177,535,130
7 剰余金			
(1) 資本剰余金			
ア 再評価積立金	9,465,464		
イ 受贈財産評価額	117,631,399		
ウ 工事負担金	68,944,963		
エ 国庫補助金	548,000		
オ 県補助金	76,088,168		
カ その他資本剰余金	<u>121,046,552</u>		
資本剰余金合計		393,724,546	
(2) 利益剰余金			
ア 減債積立金	7,285		
イ 建設改良積立金	177,162,708		
ウ 当年度未処分利益剰余金	<u>796,983,399</u>		
利益剰余金合計		<u>974,153,392</u>	
剰余金合計			<u>1,367,877,938</u>
資本合計			<u>11,545,413,068</u>
負債資本合計			<u>22,832,059,295</u>

## 8 キャッシュ・フロー計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

単位:円

1 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益	109,121,360
減価償却費	862,347,326
固定資産除却費	42,799,551
固定資産売却益	△ 19,000
固定資産売却損	29,000
長期前受金戻入額	△ 204,544,174
受取利息	△ 594,571
支払利息	115,838,711
未収金の増減額(△は増加)	144,529,470
貯蔵品の増減額(△は増加)	△ 951,098
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△ 255,000
その他流動資産の増減額(△は増加)	16,044,660
未払金の増減(△は減少)	139,887,692
その他引当金の増減額(△は減少)	△ 8,611,915
その他流動負債の増減額(△は減少)	△ 389,352
小 計	1,215,232,660
利息の受取額	594,571
利息の支払額	△ 115,838,711
計	1,099,988,520

2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
固定資産の取得による支出	△ 835,868,592
資本勘定職員の引当金の増減額	△ 219,000
固定資産の売却による収入	205,000
県補助金の収入	17,000,000
工事負担金の収入	15,610,446
その他資本的収入	68,377,294
基金の積立	△ 10,199,329
基金の取崩し	21,386,915
その他資本的支出	△ 951,593
計	△ 724,658,859
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
企業債の借入による収入	440,800,000
企業債の償還による支出	△ 503,106,130
計	△ 62,306,130
資金増減額	313,023,531
資金期首残高	1,825,943,606
資金残高	2,138,967,137

9 企業債現在高

単位:円

借入先	前年度末残高 (令和2年3月末)	増加額			減少額			令和3年3月末 残高
		上半期	下半期	計	上半期	下半期	計	
財務省財政融資資金	2,574,388,789	0	0	0	128,787,603	130,504,467	259,292,070	2,315,096,719
地方公共団体金融機構	4,395,629,477	0	440,800,000	440,800,000	114,471,211	115,812,477	230,283,688	4,606,145,789
神奈川県市町村振興資金	13,530,372	0	0	0	0	13,530,372	13,530,372	0
合計	6,983,548,638	0	440,800,000	440,800,000	243,258,814	259,847,316	503,106,130	6,921,242,508

※ 地方公共団体金融機構は、旧公営企業金融公庫を含みます。

10 基金現在高

単位:円

基金名	前年度末残高 (令和2年3月末)	増加額			減少額			令和3年3月末 残高
		上半期	下半期	計	上半期	下半期	計	
水道事業基金	481,548,942	84,502	100,866	185,368	0	0	0	481,734,310
職員退職給与準備基金	40,329,035	10,007,076	6,885	10,013,961	17,456,723	3,930,192	21,386,915	28,956,081
合計	521,877,977	10,091,578	107,751	10,199,329	17,456,723	3,930,192	21,386,915	510,690,391

## 11 主な建設改良事業

事業費2,000万円以上

	事業名	事業費	着工年月日	完成年月日	請負業者
1	戸川猿渡導水管改良工事	46,022,779円	令和元年11月13日	令和3年3月17日	(有)ミツヨシ建設
2	金井場配水場電気設備更新工事	87,890,000円	令和2年6月10日	令和3年2月26日	明電プラントシステムズ(株) 神奈川営業所
3	柳川不動山導水管及び配水管改良工事	28,841,904円	令和2年7月6日	令和2年11月27日	(株)興栄建設
4	落合大久保導水管改良工事	31,322,953円	令和2年7月8日	令和2年12月2日	(株)クズハ建設
5	渋沢三丁目配水管改良工事(第1工区)	30,555,554円	令和2年8月5日	令和3年2月9日	(株)菊正建設
6	南が丘一丁目配水管改良工事	26,851,370円	令和2年9月14日	令和3年1月22日	(有)三貴建設
7	下大槻岩井戸送水管改良工事	31,626,078円	令和2年9月14日	令和2年11月30日	(株)栗原建設
8	下大槻穴見堂送水管改良工事	38,840,576円	令和2年9月14日	令和3年3月5日	(株)水野建設
9	南矢名四丁目配水管改良工事	20,924,200円	令和2年9月30日	令和3年3月12日	三和建工(株)
10	芹沢取水場整地工事	25,456,200円	令和2年10月14日	令和3年3月16日	(有)三貴建設
11	菖蒲天神下配水管改良工事(B箇所)	49,280,000円	令和2年10月15日	令和3年2月26日	奈良建設(株)
12	下大槻峰の下送水管改良工事	45,073,576円	令和2年10月16日	令和3年3月15日	(株)クズハ建設
13	堀山下大倉送水管改良工事	27,294,426円	令和2年11月2日	令和3年2月26日	(株)成実産業
14	沼代新町配水管改良工事	28,297,256円	令和2年11月17日	令和3年3月30日	(株)関野建設
15	千村三丁目配水管改良工事	33,307,473円	令和2年11月17日	令和3年3月8日	(株)水野建設

※ 事業費は、工事請負費と負担金(路面復旧監督事務費)の合算額です。

着工日順

## 令和3年度秦野市水道事業会計予算概要

### 1 概要及び経営方針

企業経営の基本となる本年度の業務予定量は、給水戸数7万8,400戸、年間総給水量1,908万7千 $\text{m}^3$ 、1日平均給水量5万2,293 $\text{m}^3$ とし、これを目標に事業運営に取り組んでまいります。

収益的収入及び支出においては、収入額27億2,931万1千円、支出額26億2,288万円で、消費税を除いた損益計算で4,938万8千円の純利益を見込みました。

収益的収入の中心は水道料金ですが、有収水量の減少により前年度より1億1,902万5千円減の22億7,370万円を見込みました。その他、長期前受金戻入を1億9,662万9千円、水道利用加入金を1億3,550万円見込みました。収益的支出の主なもの、減価償却費8億8,366万7千円、県水受水費5億3,600万円、委託料2億7,232万6千円、職員給与費2億3,469万3千円、企業債利息1億498万9千円です。

資本的収入及び支出においては、収入額5億7,876万2千円、支出額14億9,078万7千円で、不足する9億1,202万5千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額7,600万2千円、建設改良積立金7,115万円及び過年度分損益勘定留保資金7億6,487万3千円で補填します。

主な建設改良事業は、配水管路耐震化・更新事業費1億8,949万2千円、幹線管路耐震化・更新事業費1億7,920万円、配水場耐震化・更新事業費1億5,280万円です。

「はだの上下水道ビジョン」で定めた基本理念である「おいしい秦野の水と 清らかに輝く名水の里 ひきつごう いつまでも」の実現を目指し、令和2年度策定の「水道事業計画」を着実に実施して、ライフラインとしての責務を果たします。

なお、本年度の予算規模は、32億3,000万円で、前年度に比べて3億8,100万円の減としました。

## 2 収益的収入及び支出の予定額(税込み)

## (1) 収入

科 目	予定額(千円)
第1款 水道事業収益	2,729,311
第1項 営業収益	2,313,979
第2項 営業外収益	415,286
第3項 特別利益	46

## (2) 支出

科 目	予定額(千円)
第1款 水道事業費用	2,622,880
第1項 営業費用	2,439,065
第2項 営業外費用	159,776
第3項 特別損失	3,039
第4項 予備費	21,000

## 3 資本的収入及び支出の予定額(税込み)

## (1) 収入

科 目	予定額(千円)
第1款 資本的収入	578,762
第1項 企業債	524,900
第2項 工事負担金	37,499
第3項 固定資産売却代金	1
第4項 基金繰入金	14,352
第5項 その他資本的収入	2,010

## (2) 支出

科 目	予定額(千円)
第1款 資本的支出	1,490,787
第1項 建設改良費	944,557
第2項 企業債償還金	524,967
第3項 基金積立金	20,263
第4項 予備費	1,000